

電気通信大学 平成19年度シラバス

授業科目名	機構要素設計		
英文授業科目名	Machine Mechanism Design		
開講年度	2007年度	開講年次	3年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-選択必修科目		
開講学科・専攻	知能機械工学科		
担当教官名	越智 保雄		
居室	東4 - 424		

公開E-Mail	授業関連Webページ
ochi@mce.uec.ac.jp	

<b>【主題および達成目標】</b>
各種機械部品の構造、使用目的、動作、特長及び強度設計方を学ぶとともに、機械要素の設計が可能となる素質及びセンスを養うことを目的とする。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
力学、材料力学

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
機械力学

<b>【教科書等】</b>
特に使用しない。 授業中に適宜プリントを配付する。

<b>【授業内容とその進め方】</b>
授業の内容は各種機械要素の設計について、以下の内容を講義します。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 機械設計の基礎</li> <li>2. ねじ(ボルト・ナット)の設計</li> <li>3. 溶接法と溶接継ぎ手の設計</li> <li>4. 軸の設計</li> <li>5. 軸継ぎ手の設計</li> <li>6. 歯車の設計</li> <li>7. 軸受の設計</li> </ol>

## 電気通信大学 平成19年度シラバス

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

原則として成績は期末試験と出席で評価しますので、毎回必ず出席を取ります。

### 【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じるが、電話、メールなどで事前にアポイントを取ること。

最低評価基準：基本的な各種機械要素及び機構の名称、使用法、使用上の注意及び特長が理解できていること。

### 【学生へのメッセージ】

機械要素設計に直接関係した実務的内容ですが、受講生には初めて接する内容も多いと思われますので、出席なしに理解することははなはだ困難と思われます。必ず出席するように心がけてください。

### 【その他】